

菁莪小スタンダード

本校児童は、真面目で素直、優しく、よく学び、よく遊ぶ。今回、菁莪小スタンダードを作成し、基本の指導を全ての学年・学級で繰り返すことにより、落ち着いて学ぶ雰囲気を定着させていきたい。全学年共通の基本動作、全教師が共通に指導するための指導方針として、また、すべての子どもたちに標準的な当たり前のことを確実に身に付けさせたい。(※「菁莪の教育」参照)

《学級経営》 規律ある生活の中から親和的な学級風土が生まれる。

- ① 学級ルールを教室内に明示する。ルールの基本は教師の責任で子どもに示す。
- ② 席決め、グループ編成は、教師の教育的配慮の下に決定する。
- ③ よさを認め合う活動を、年間を通して進める。
- ④ 肯定的な雰囲気と肯定語の多用化

《教室環境》 子どもたちが落ち着いて学習に専念できる環境づくり

- ① 教室前面の黒板は、「学習活動専用黒板」
- ② 掲示物は、縦横を揃え、四隅を画鋲でしっかり留める。
- ③ 机の列の縦横整列(清潔で整った教室環境は、心が落ち着く)

《学習指導》 学習規律と学習習慣の確立

- ① 授業中はオフィシャルタイム。
- ② 学習の始めと終わりには、あいさつをする。声出し動作でスイッチの切り替えを。
- ③ 廊下など教室外での学習では、他学級の妨げにならないよう配慮をする。
- ④ 鉛筆の正しい持ち方と、筆箱の中身にまで触れての指導。
- ⑤ 授業の始めと終わりの時刻、下校時刻等を確実に守る。

《保健、健康・安全指導》

- ① ハンカチやタオル、ティッシュ、歯磨きセットの携行と、手洗い、うがいの定着化。
- ② 校舎の中を走らない、廊下の右側歩行。
- ③ 帽子をきちんとかぶる(紅白帽のゴム紐で伸びきったものは危険)
- ④ 靴をきちんと履く。かかとをつぶした履き方をしない。

《給食指導》

- ① 安全第一に、配膳・片づけの基本動作と流れと食事のマナーの定着化
- ② 「ごちそうさま」後には、食べない、食べさせない※13時10分迄は教室にいる

《清掃指導》

- ① 自分たちの生活の場を自分たちできれいにし、気持ちのよい学校生活を送る。
- ② 身支度を整え黙って取り組むなど、基本の流れや基本のルールを示して定着化する。

《『朝の会』、『帰りの会』、下校時》

- ① 時間内に、簡潔に進行させる。
- ② 会次第を提示しておく。
- ③ 会の時間時刻を守る。授業時間の確保、児童の安全管理と会議の時間確保。
- ④ 担任は、教室に児童が残っていないことを確かめてから、教室を離れる。
- ⑤ 下校時には、全員が靴に履き替え、児童が校門から離れるまでを確認する。

《教職員》

- ① 教職員の上履きは、かかとのある靴で、“いざ”というときに備える。
- ② 教職員の身だしなみは子どもの範となる。子どもを傷つけない爪や装身具等の配慮。